

26	■ミラージュハウス整備事業	地域協働課	①コロナ禍において多様な働き方を推進するため、ミラージュハウスをWFH環境を整備されたテレワークワーケーション施設として整備し利用促進を図り、交流・関係人口の創出、二拠点居住、移住促進につなげる。 ②のち、電気設備工事、什器購入費、什器運入費、什器運入費(運搬費)、什器運入費(運搬費)、什器運入費(運搬費)等 ④市内公共施設(ミラージュハウス)	R4.10	R5.3	6,149,967	6,149,967	6,149,967	■ミラージュハウスベランダ手摺床工事 1,287,000円 ■ミラージュハウス和室改修工事 705,100円 ■ミラージュハウス多目的ホール改修工事 1,166,000円 ■ミラージュハウス和室空調機改修工事 24,700円 ■ミラージュハウス和室空調機更新工事 880,000円 ■ミラージュハウス多目的ホール 電気設備工事 1,177,000円 ■ミラージュハウストイレ自動水栓取替工事 47,300円 ■電気工事費 電子レンジ @13,800円×1台＝ 13,800円 電気ケトル @8,480円×1台＝ 8,480円 配線工事 @3,200円×2個＝ 6,400円 チェア @17,820円×4個＝ 71,280円 トレーサイドテーブル @3,168円×1個＝ 3,168円 カウンドートール @14,520円×4個＝ 58,080円 ダイニングテーブル脚 @18,480円×2個＝ 36,960円 チェア @14,000円×3個＝ 42,000円 ヒールクッション @19,800円×2個＝ 39,600円 ビーズクッションミニ @9,900円×4個＝ 39,600円 スタンディングデスク @1,400円×4個＝ 5,600円 スタンド照明 @16,076円×1個＝ 16,076円 壁掛け時計 @13,200円×1個＝ 13,200円 座布団 @1,548円×15個＝ 23,220円 スポーツライト @12,650円×5個＝ 63,250円 オーバルテーブル @28,380円×2個＝ 56,760円 テーブル天板 @82,500円×2個＝ 165,000円 チェア @22,000円×3個＝ 66,000円 パウンルチェア @24,990円×2個＝ 49,980円 送料・取送料 ■USBタップ等消耗品 14,733円	■ミラージュハウスのテレワークワーケーション施設利用者数 10名 27件	■ミラージュハウスのテレワークワーケーション施設利用者数 10名 27件	
27	障害・介護福祉施設に対する物価等高騰対策	社会福祉課	①コロナ禍において、物価高騰により、食事提供を行っている市内の障害者・介護福祉施設事業者に対しては影響を大きく受けていることから、その負担軽減を図るため支援を行う。 ②物価高騰対策補助金 ③・訪問・相談費:定額800円/年×22事業所(介19+障3)＝1320千円 ④・訪問・相談費:定額723円(介19+障24)＝5474千円 ⑤・入浴:定額21千円/年×定員743人(介723+障20)＝15,603千円 ⑥・障害OH費:定額1千円/年×定員1人(障7)＝435千円 ⑦・合計＝23,142千円 ⑧市内障害・介護福祉施設利用者	R4.10	R5.3	23,142,000	23,142,000	23,142,000	■訪問・相談費 ①介19/年×22事業所(介19+障3)＝ 1,320千円 ■連絡所 ②3年/年×定員723人(介19+障24)＝ 5,784千円 ■入浴 ③21千円/年×定員743人(介723+障20)＝ 15,603千円 ■障害OH費 ④5千円/年×定員8人(障7)＝ 435千円	支援対象となった障害者 862人	支援対象となった障害者 479人	
28	医療機関に対する物価等高騰対策	健康センター	①コロナ禍において、物価高騰により、食事提供を行っている市内の私立認定こども園においては影響を大きく受けていることから、その負担軽減を図るため支援を行う。 ②物価高騰対策補助金 ③補助金額21千円/年×病床数479床＝10,059千円 ④医療機関利用者	R4.10	R5.3	10,059,000	10,059,000	10,059,000	■対象医療機関数:6医療機関(病床数479床) ■補助金 @21千円/年×病床数479床＝10,059千円	支援対象となった医療機関利用者 862人	支援対象となった医療機関利用者 479人	
29	保育園等・自治体等私立認定こども園に対する物価等高騰対策	こども課	①コロナ禍において、物価高騰により、食事提供を行っている市内の私立認定こども園においては影響を大きく受けていることから、その負担軽減を図るため支援を行う。 ②月間あたり食材原価額＝定価4,500円×9.9%(前年度対比)＝450千円 ③市内の私立認定こども園利用者11,124人(R4.9現在園児数×12月)＝5,006千円 ④市内の私立認定こども園利用者	R4.10	R5.3	5,005,800	5,005,800	5,005,800	■補助金 @450円/月×のべ園児数11,124人＝5,005,800円 ※のべ園児数はR4.9現在の園児数927人×12月で算出	支援対象となった市内民間保育園利用者 のべ11,124人	支援対象となった市内民間保育園利用者 のべ11,124人	
31	子どもインフルエンザ予防接種事業	健康センター	①コロナ禍における医療現場の負担軽減を図るため、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行への対策として、感染症に対する子育て世代の不安を軽減する目的で実施することにより、感染に罹患が多い季節性インフルエンザの予防接種に対して助成を行う。 ②ワクチン接種補助金:市内前年度、ワクチン接種費(1315名)×接種補助金(1000円)×接種率(小学生70%、中学生60%)で算出 市内前年度222千円、ワクチン接種費34千円 ③その他費用(新型コロナウイルス感染症対策子育て応援臨時交付金(県・定額671千円) ④市内小中学生92,700人(小学生1,667人、中学生974人)	R4.10	R5.3	7,431,906	7,431,906	1,160,906	6,271,000	■接種券印刷代 小学生(2回分) @11.22円×3,400枚＝ 38,148円 中学生 @15.95円×1,000枚＝ 158,950円 ■接種券郵送料 小学生 @9.292円×3,400枚＝ 31,598円 中学生 @9.292円×1,000枚＝ 9,292円 ■接種補助金 ⑤5千円/年×定員87人(障7)＝ 435千円	支援対象となった市内小中学生 2,700人	支援対象となった市内小中学生 2,405人(小学生のべ1,306人、中学生499人)
32	MiraPayポイント還元事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなか、電子地域通貨MiraPay利用者に対してポイント還元を行うことにより、市民等の消費意欲を高め地域の活性化を図るとともに、物価高騰等の影響を販売者に軽減し、小売店の販売促進を図る。 ②MiraPayポイント還元事業 アプリ利用者30%還元(上限6,000ポイント) カード利用者15%還元(上限3,000ポイント) ③ポイント還元補助金:30,000千円 ※送料・手数料等 チラシ作成・発送業務委託等事務費第1期 974千円 チラシ作成・発送業務委託等事務費第2期 596千円 MiraPay加盟店業務委託 431千円 合計 33,211千円 ④MiraPay利用者	R4.10	R5.3	25,191,042	25,191,042	25,191,042	①ポイント還元キャンペーン(還元件数3,168件) ■還元元 MiraPayアプリ利用者 30%還元(上限6,000ポイント) MiraPayカード利用者 15%還元(上限3,000ポイント) ■還元額 @11,006.41円 ポイント発行額 9,929,455円 決済手数料 99,292円 加盟店への登録料業務委託 973,971円 電子地域通貨システム運営業務委託 1,210,000円 ポイント未利用分返還金 ▲406,023円 ②プレミアムチャージキャンペーン(付券件数2,253件) ■付券元 MiraPayアプリ利用者 30%付券(上限6,000ポイント) MiraPayカード利用者 15%付券(上限3,000ポイント) ■還元額 @11,394.631円 ポイント発行額 12,422,571円 決済手数料 124,224円 電子地域通貨システム運営業務委託 999,540円 MiraPay加盟店業務委託 430,100円 ポイント未利用分返還金 ▲187,804円	MiraPayポイント還元件数 7,200件	MiraPayポイント還元付券件数 5,421件	
33	魚津の観光促進事業(魚津キャンペーン)(下半期分)	商工観光課	①コロナ禍により落ち込んだ国内旅行需要喚起及び市内観光事業者支援のため、観光促進のための期間において、宿泊施設や飲食店・物産施設等で利用できるMiraPayを県内外の旅行者に販売する。 ②魚津観光クーポン実施費用 9,000円(魚津観光クーポン10,000円分+観光3,000円分)を3,000円分で販売。※当初予算計上(上半期分)よりも宿泊・観光ポイントを各1,000円増額 ③WEB開設・受付業務委託料:6,003千円 引換販売業務委託料:481千円 PR費:475千円 観光交流都市7ヶ所/年/229千円 コピー、決済手数料等:976千円 MiraPay発行額(7,065枚×9千円):44,940千円 合計72,640千円 (財源)MiraPay販売収入(3,000円×7,065人):63,885千円 ④企画	R4.10	R5.3	56,197,563	56,197,563	35,026,353	21,171,210	■WEBサイト開設・申込受付業務委託 5,446,938円 ■MiraPay引換券業務委託 481,000円 ■観光交流都市の特典(配送送料含む) 182,026円 ■PR費用(チラシ印刷代) @7,527円×10,000枚＝ 752,700円 ■決済用端末レンタル代(のべ37月) @2,200円/月×のべ37月＝ 81,380円 ■MiraPayポイントプレミアム代 48,983,861円 ■MiraPay決済手数料 591,708円 ■事務用品(両面テープ) @1,280円×2個＝ 2,560円 ■MiraPay販売収入(3,000円×5,535人) 16,605,000円	キャンペーン利用者数 7,000人	キャンペーン利用者数 5,535人
34	漁業燃油価格高騰対策支援事業	農林水産課	①コロナ禍において、漁船で使用される燃油等の価格が高騰している状況により、今後の漁業経営に不安定化をきたすことが懸念されることから、漁業者に対し、燃油価格高騰等に対する補償を行うことで、その影響を緩和し、漁業経営の安定を図る。 ②漁業燃油価格高騰緊急支援事業補助金 ③燃油高騰分の1/4(船舶1艘当たり:4.5円/ガ、4.5円/ガ) 8,000千円(魚津漁協)・8,260千円(魚津漁協) ④魚津市内に居住する魚津漁業協同組合及び富山県鮮魚漁業協同組合の組合員 ※魚津漁業協同組合、富山県鮮魚漁業協同組合に補助金支払業務を委託予定	R4.10	R5.3	7,282,846	7,282,846	7,282,846	■漁業燃油価格高騰緊急支援事業補助金 魚津漁協(25事業者分を代理受領) 2,023,246円 中島漁業株式会社 2,891,700円 中島漁業 2,367,900円	支援対象となった漁業者 34事業者	支援対象となった漁業者 27事業者	
35	公共交通等燃油価格高騰対策支援事業	都市計画課	①新型コロナウイルス感染症の影響下において、エネルギーや食料品等の価格高騰により生活や生活に不安定化をきたすことが懸念されることから、安心して乗り続けるようにするため、1人あたりMiraPayポイント1万円分を給付する。 ②MiraPayポイント、郵送料、ポイント決済手数料、用紙代ほか ③MiraPayポイント(補助金)1,000円×700人＝700千円(1) 郵送料、決済手数料、用紙代等505千円(2) (1)1)21台×1,600円 ④・H10.42～H16.41に生まれた大学生等 ・H16.42～H19.41に生まれ、高校等への進学のため市外に住民登録をしている(令和4年度卒業生を除く) ⑤MiraPayカードを支援されている方	R4.10	R5.3	7,834,003	7,834,003	7,834,003	■燃料費 ①あいのとや手紙 燃料高騰分の1/2を沿線車両キロ控分(8.30%)した額 補助対象経費72,349,485円×1/2×8.3%＝3,002,500円 ②あいのとや手紙 燃料高騰分の1/2を沿線車両キロ控分(9.7%)した額 補助対象経費61,999,000円×1/2×9.7%＝3,006,000円 ③あいのとや手紙 燃料高騰分の1/2を沿線車両キロ控分(1.2%)した額 補助対象経費1,390千円×1/2＝ 695,000円 ■タクシー[LPG] ①金額自動車協会:1台/月あたりの燃料高騰分の1/2(2000円) 21台×2,691.7円×12か月＝ 6,599,000円 ②魚津交通:1台/月あたりの燃料高騰分の1/2(2000円) 14台×2,691.7円×12か月＝ 452,200円	支援対象となった大学生等 4事業者	支援対象となった大学生等 4事業者	
37	大学生等生活応援事業	こども課	①新型コロナウイルス感染症の影響下において、エネルギーや食料品等の価格高騰により生活や生活に不安定化をきたすことが懸念されることから、安心して乗り続けるようにするため、1人あたりMiraPayポイント1万円分を給付する。 ②MiraPayポイント、郵送料、ポイント決済手数料、用紙代ほか ③MiraPayポイント(補助金)1,000円×700人＝700千円(1) 郵送料、決済手数料、用紙代等505千円(2) (1)1)21台×1,600円 ④・H10.42～H16.41に生まれた大学生等 ・H16.42～H19.41に生まれ、高校等への進学のため市外に住民登録をしている(令和4年度卒業生を除く) ⑤MiraPayカードを支援されている方	R4.10	R5.3	7,057,148	7,057,148	7,057,148	■MiraPayポイント発行額 691人×10,000円＝ 6,910,000円 ■決済手数料 69,098円 ■郵送料 @1.65円×4,060枚＝ 6,699円 ■カラーコピー代 @14.3円×1,041枚＝ 14,886円 ■MiraPayポイント郵送料 485,874円 ■ポイント未利用分返還金 ▲429,409円	支援を受けた大学生等 2,000人	支援を受けた大学生等 691人	
38	省エネ家電等買換え促進事業	生活環境課	①新型コロナウイルス感染症の影響下でのエネルギーの価格高騰を踏まえ、一般家庭におけるエネルギーの費用負担を軽減するため、省エネ性能の高い家電等への買換えを支援する。 ②物価高騰対策緊急支援事業補助金 ③支払額(設置費用+処分費含む)×20% ④・エアコン、冷暖房3,000円×100台＝3,000千円 ⑤・高効率給湯機(年間消費電力0.01以下)50,000円×60台＝3,000千円 ⑥省エネ家電へ買換えを行った市民	R4.10	R5.3	7,273,000	7,273,000	7,273,000	■エアコン(85件) 2,466,000円 ■冷暖房(104件) 2,881,000円 ■給湯機(39件) 1,926,000円	省エネ家電へ買換えした家電数 160台	省エネ家電へ買換えした家電数 228台	

39	単	UO1トク1商品券発行事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響下において、エネルギーや食品等の価格が高騰していることから、家計の負担軽減及び消費支えのため、魚津地区会館に委託し、「UO1トク1商品券」を発行する。 ②商品券発行事業事務委託料、商品券プレミアム分負担金 ③商品券発行事業事務委託料8,000円 商品券プレミアム分負担金2,000円×20,000枚=40,000円 ④商品券購入者	R4.10	R5.3	47,303,000	47,303,000	47,303,000	■商品券発行事業事務委託 8,000,000円 ■商品券プレミアム分負担金 ②2,000円×20,000枚=40,000,000円 ■商品券未利用分返還金 ▲697,000円	商品券販売用紙 数 20,000冊	商品券販売用紙 数 20,000冊		
40	単	運輸業燃料価格高騰対策支援事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響下において、燃料価格高騰の影響を大きく受けている運輸事業者の負担を軽減するため、燃料価格の高騰分に対して支援をする。 ②運輸業燃料価格高騰対策支援(補助金) ③補助金15事業者×300千円=4,500千円 ④市内トラック協会所属事業者15事業者	R4.10	R5.3	7,741,000	7,741,000	7,741,000	①令和4年1月～12月と前年同月期における燃料費の差額に対する補助金(補助金1/2・上限500千円) 14事業者に支援 6,821,000円 ②12月時点の車両保有台数に対する補助金(※20千円/台) 4事業者に支援(計4名) 820,000円 ※対象事業者は①と②のどちらかを選択	支援を受けた運輸事業者 15事業者	支援を受けた運輸事業者 18事業者		
41	単	水道基本料金の減免による市民及び市内事業者支援事業①	上下水道課	①新型コロナウイルス感染症の影響下において、エネルギーや食品等の価格高騰の影響を受けている市民や市内事業者の負担軽減を図るため、上下水道の基本料金を減免する。 ②魚津市水道事業会計及び下水道事業会計に繰り出す、4か月分の上下水道料金の減免に要する額等 ③(1)水道基本料金4,000千円×4月×1.1=11,600千円 (2)下水道使用料2,700千円×4月×1.1=11,880千円 (3)料金システム改修費700千円 (1)～(3)合計 24,180千円(4) (5)上下水道基本料金948円×4月×2,700件(井戸水使用)+公衆浴場上下水道基本料金相当10,000円×4月×1件=10,280千円 合計(4)+(5)=34,460千円(※うち公共施設分約2,000千円) うち№.41令和4年度補正予算6,460千円 №.42令和3年度補正予算20,000千円 №.43令和3年度補正予算20,000千円 ④魚津市民(公共施設を含まない)	R4.10	R5.3	64,430,906	63,327,447	55,261,000	8,066,447	1,103,459	①上下水道基本料金減免(1～3月分) 47,179,225円 ②下水道使用料減免(1～3月分) 8,748,146円 ③井戸水下水世帯における上下水道基本料金減免(1～3月分) 7,400,076円 ④官公署分(コロナ交付金対象外) 1,103,459円 ※コロナ交付金充当額調整のため、①～③の合計のうちコロナ交付金を55,261,000円充当し、残額は一般財源対応	水道料金等が 減額となる世帯 数 18,600世帯	水道料金等が 減額となる世帯 数 18,346世帯
42	単	水道基本料金の減免による市民及び市内事業者支援事業②	上下水道課	①新型コロナウイルス感染症の影響下において、エネルギーや食品等の価格高騰の影響を受けている市民や市内事業者の負担軽減を図るため、上下水道の基本料金を減免する。 ②魚津市水道事業会計及び下水道事業会計に繰り出す、4か月分の上下水道料金の減免に要する額等 ③(1)水道基本料金4,000千円×4月×1.1=11,600千円 (2)下水道使用料2,700千円×4月×1.1=11,880千円 (3)料金システム改修費700千円 (1)～(3)合計 24,180千円(4) (5)上下水道基本料金948円×4月×2,700件(井戸水使用)+公衆浴場上下水道基本料金相当10,000円×4月×1件=10,280千円 合計(4)+(5)=34,460千円(※うち公共施設分約2,000千円) うち№.41令和4年度補正予算6,460千円 №.42令和3年度補正予算20,000千円 №.43令和3年度補正予算20,000千円 ④魚津市民(公共施設を含まない)	R4.10	R5.3	17,604,517	17,342,742	17,342,742	261,775	①水道基本料金減免(12月分) 12,621,880円 ②下水道使用料減免(12月分) 2,132,422円 ③井戸水下水世帯における上下水道基本料金減免(12月分) 2,538,440円 ④官公署分(コロナ交付金対象外) 281,775円	水道料金等が 減額となる世帯 数 18,600世帯	水道料金等が 減額となる世帯 数 18,346世帯	
43	単	農業資材・燃料価格高騰緊急対策支援事業(経営所得安定対策等推進事業)	農林水産課	①新型コロナウイルス感染症の影響下において、エネルギーや資材(肥料・農薬・飼料など)の高騰が顕著化し、農業経営に大きな負担となっていることから、価格高騰分の一部を支援する。 ②令和4年と令和3年での資材等の価格を比較し、価格上昇分を支援 ③穀類(稲作、大豆、大麦など)①1,500円/10a×R4年作付面積(130,000a)=19,500千円 園芸作物(野菜、花卉など)②1,500円/10a×R4年作付面積(5,700a)=855千円 果樹(なし・もも)③500円/10a×R4年作付面積(670a)=435千円 果樹(りんご)④2,000円/10a×R4年作付面積(3,300a)=660千円 果樹(ぶどう・その他)⑤3,000円/10a×R4年作付面積(780a)=234千円 施設園芸(暖房加温のみ)⑥10,000円/a×施設面積(300a)(70a)=700千円 乳用牛⑦23,000円/頭×乳用雌牛(成牛)118頭= 2,714,000円 乳用牛⑧11,000円/頭×乳用雄牛(成牛)30頭= 330,000円 豚⑨1,500円/頭×R4年出荷頭数7,177頭= 10,765,500円 鶏⑩300円/羽×R4年飼養数11,000羽= 330,000円 J.A.乳牛への事務手数料(振込手数料含む) 500円/件×499件= 249,500円	R4.12	R5.3	35,223,430	35,223,430	26,875,841	8,347,589	■穀類(稲作、大豆、大麦など) 1,500円/10a×R4年作付面積123,756.39a=18,562,440円 ■園芸作物(野菜、花卉など) 1,500円/10a×R4年作付面積5,954.45a= 893,070円 ■果樹(なし・もも) 5,000円/10a×R4年作付面積771.20a= 385,600円 ■果樹(りんご) 2,000円/10a×R4年作付面積2,445.00a= 489,000円 ■果樹(ぶどう・その他) 3,000円/10a×R4年作付面積673.40a= 202,020円 ■施設園芸(暖房加温のみ) 10,000円/a×施設面積30.23a= 302,300円 ■乳用牛 23,000円/頭×乳用雌牛(成牛)118頭= 2,714,000円 ■乳用牛 11,000円/頭×乳用雄牛30頭= 330,000円 ■豚 1,500円/頭×R4年出荷頭数7,177頭= 10,765,500円 ■鶏 300円/羽×R4年飼養数11,000羽= 330,000円 ■J.A.乳牛への事務手数料(振込手数料含む) 500円/件×499件= 249,500円	支援を受けた農業生産者 1,200件	支援を受けた農業生産者 499件	
45	補	デジタル田園都市国家構想推進交付金	企画政策課	<スマートシティ推進事業> ①新型コロナウイルス感染症の影響下において、魚津モデルスマートシティの実現を目指し、地域課題の解決に資するような実証事業等に取り組み、地域活性化を目指す。 ②魚津モデルスマートシティ構想推進協議会開催、先進地視察、スマートシティ推進事業委託等(都市OS等) ③委員経費180千円、飲料8千円、旅費85千円、委託料19,162千円 合計19,430千円 (別途)デジタル田園都市国家構想推進交付金(国1/2)19,581千円 ④魚津市	R4.4	R5.3	19,162,000	19,162,000	9,581,000	9,581,000	■スマートシティ推進基盤構築業務委託 18,700,000円 ■みまろサービス実証実験運用保守業務委託 462,000円 ■デジタル田園都市国家構想推進交付金 9,581,000円	市内に取り付けられたデータ収集用デバイス数 32箱	市内に取り付けられたデータ収集用デバイス数 13箱	
46	補	デジタル田園都市国家構想推進交付金	情報広聴課	<スマート窓口システム構築事業> ①新型コロナウイルス感染症の影響下において、スマート窓口システムの導入による「書かない窓口」と、窓口の申請手続に関する業務の見直しを併せて実施し、地域のデジタル化の推進による感染対策の徹底と地域活性化を目指す。 ②システム構築費用 ③システム構築費用 54,428千円 (別途)デジタル田園都市国家構想推進交付金(国1/2)27,214千円 ④魚津市役所庁舎窓口	R4.4	R5.3	54,428,000	54,428,000	27,214,000	27,214,000	■事前申請・異動受付支援システム構築業務委託 54,428,000円 ■デジタル田園都市国家構想推進交付金 27,214,000円	スマート窓口システム設置窓口 9箇所	スマート窓口システム設置窓口 9箇所	